

平成28年3月期 通期 決算概況



(証券コード/4956)

(単位:百万円)

		前期比	計画比
売上高	118,860百万円	(+ 2.7%)	(△ 1.7%)
営業利益	6,378百万円	(+20.1%)	(+ 6.9%)
経常利益	6,387百万円	(+16.9%)	(+ 5.8%)
当期純利益	3,763百万円	(+23.6%)	(△ 0.8%)

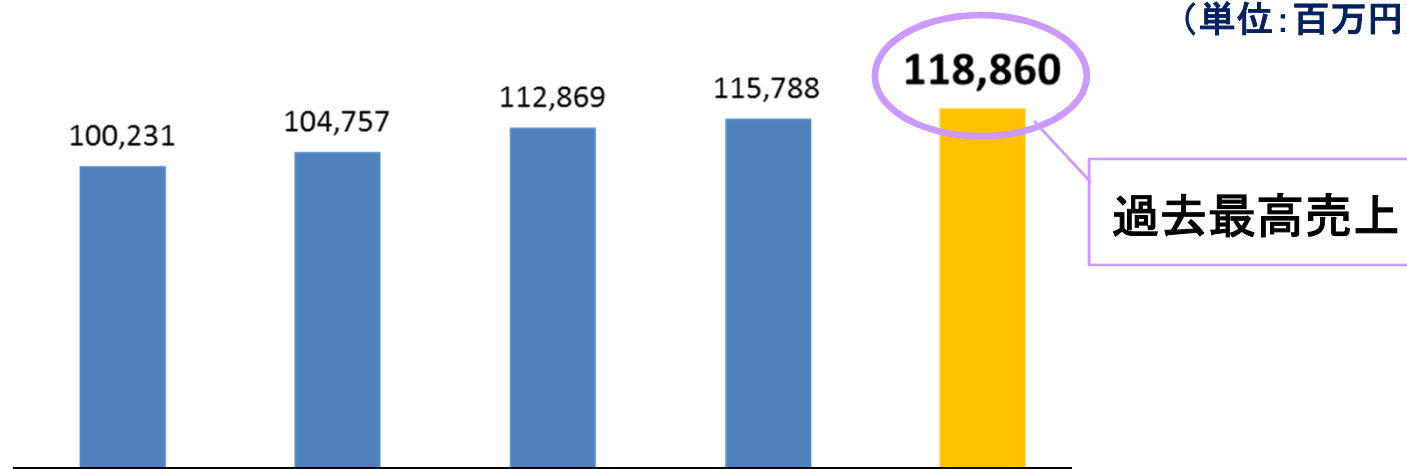
経営成績の推移（5年間）

2

◆ 中期計画達成に向けて順調に推移!!

（単位：百万円）

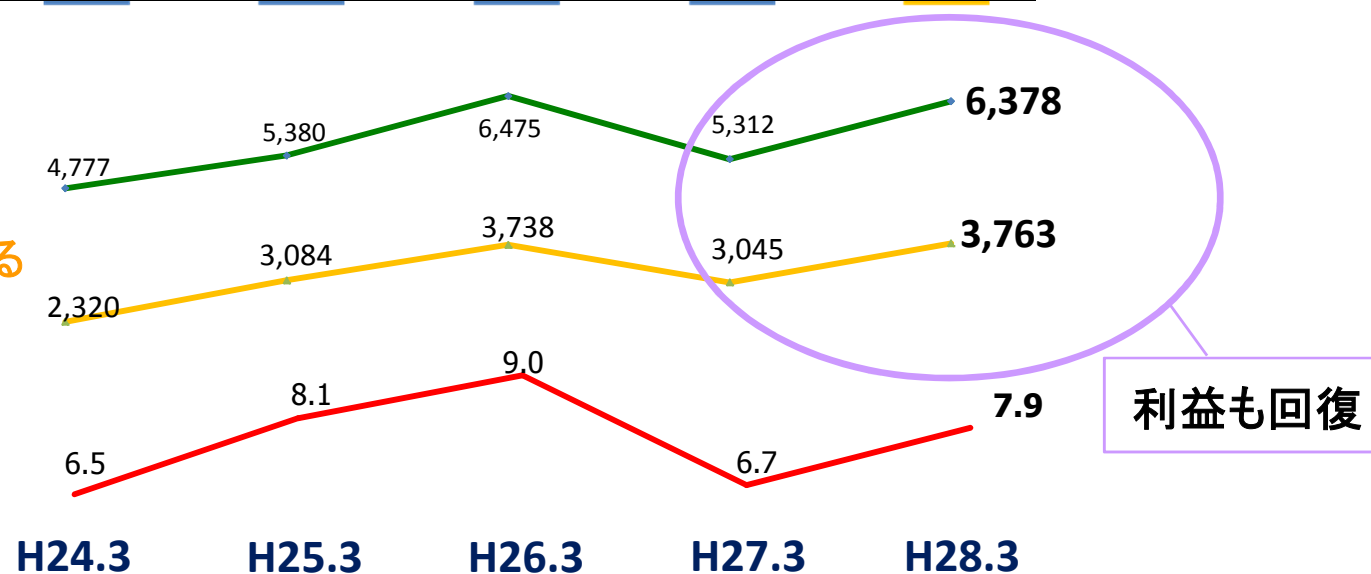
◆ 売上高



◆ 営業利益

◆ 親会社株主に帰属する当期純利益

◆ ROE (%)

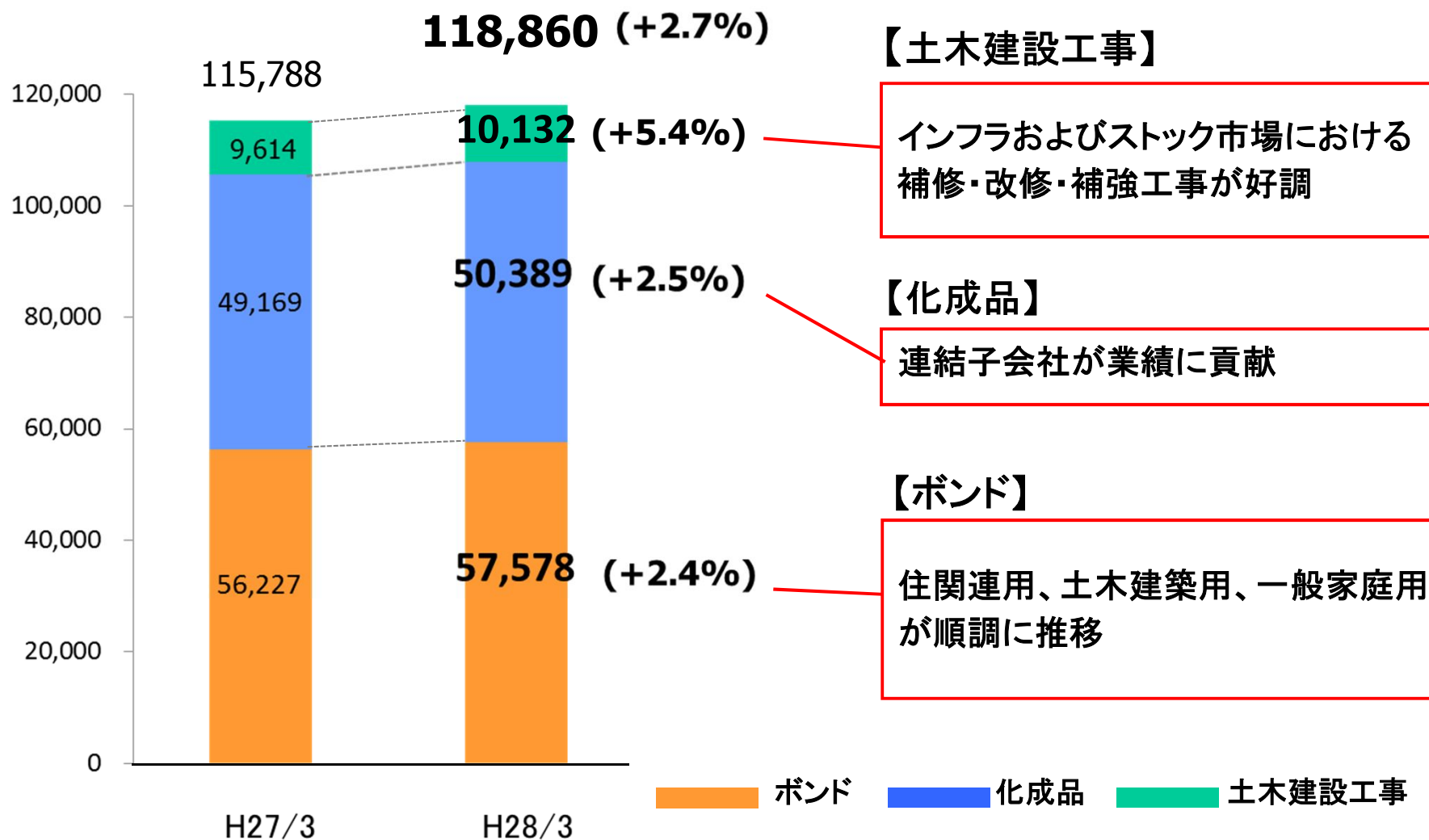


平成28年3月期 セグメント別売上高

3

売上高

(単位:百万円)



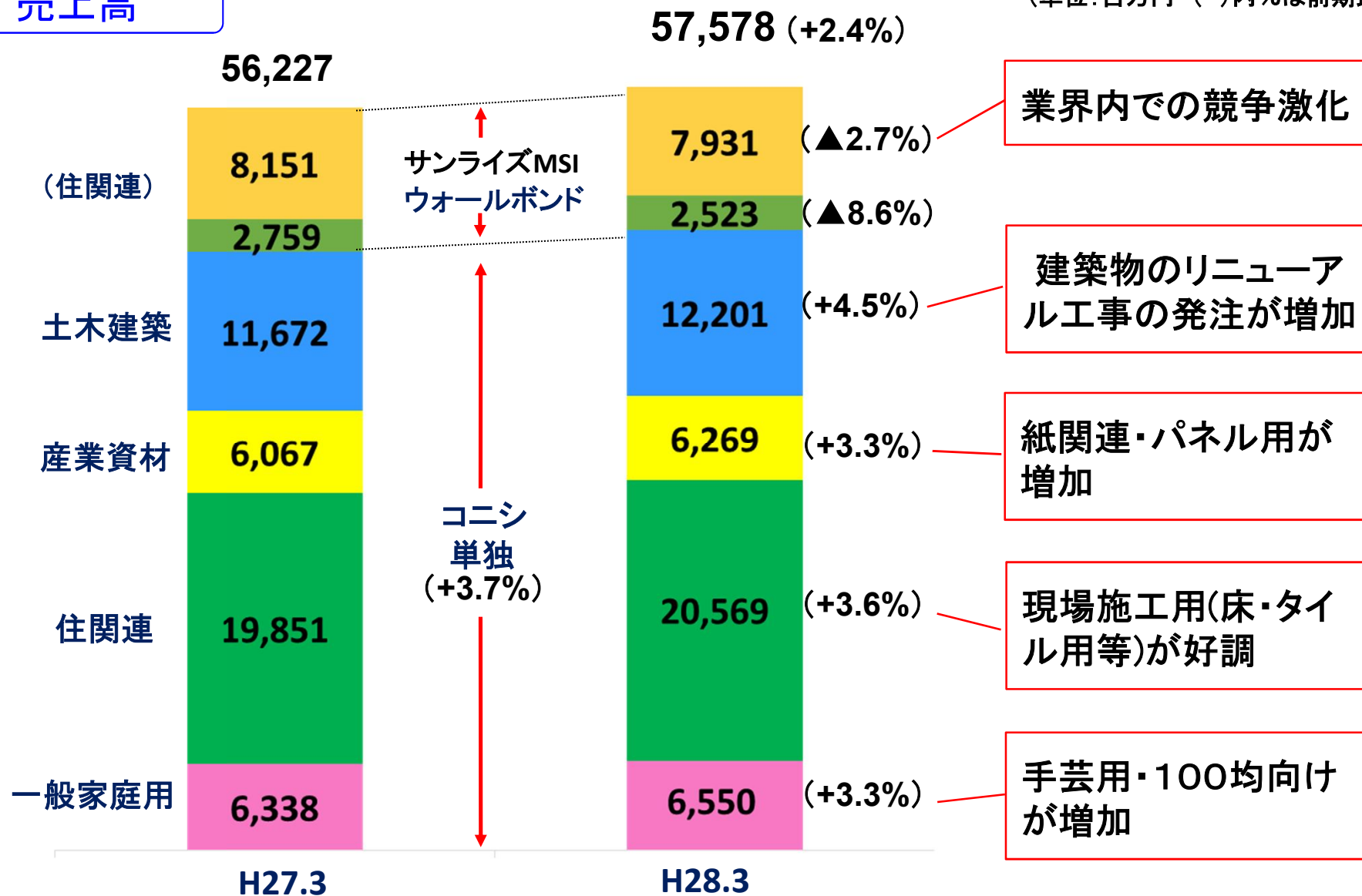
※ 従来、「その他」に含まれておりました「土木建設工事」は、重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

■ ボンドセグメント 主な業界別売上高

4

売上高

(単位:百万円 ()内%は前期比)

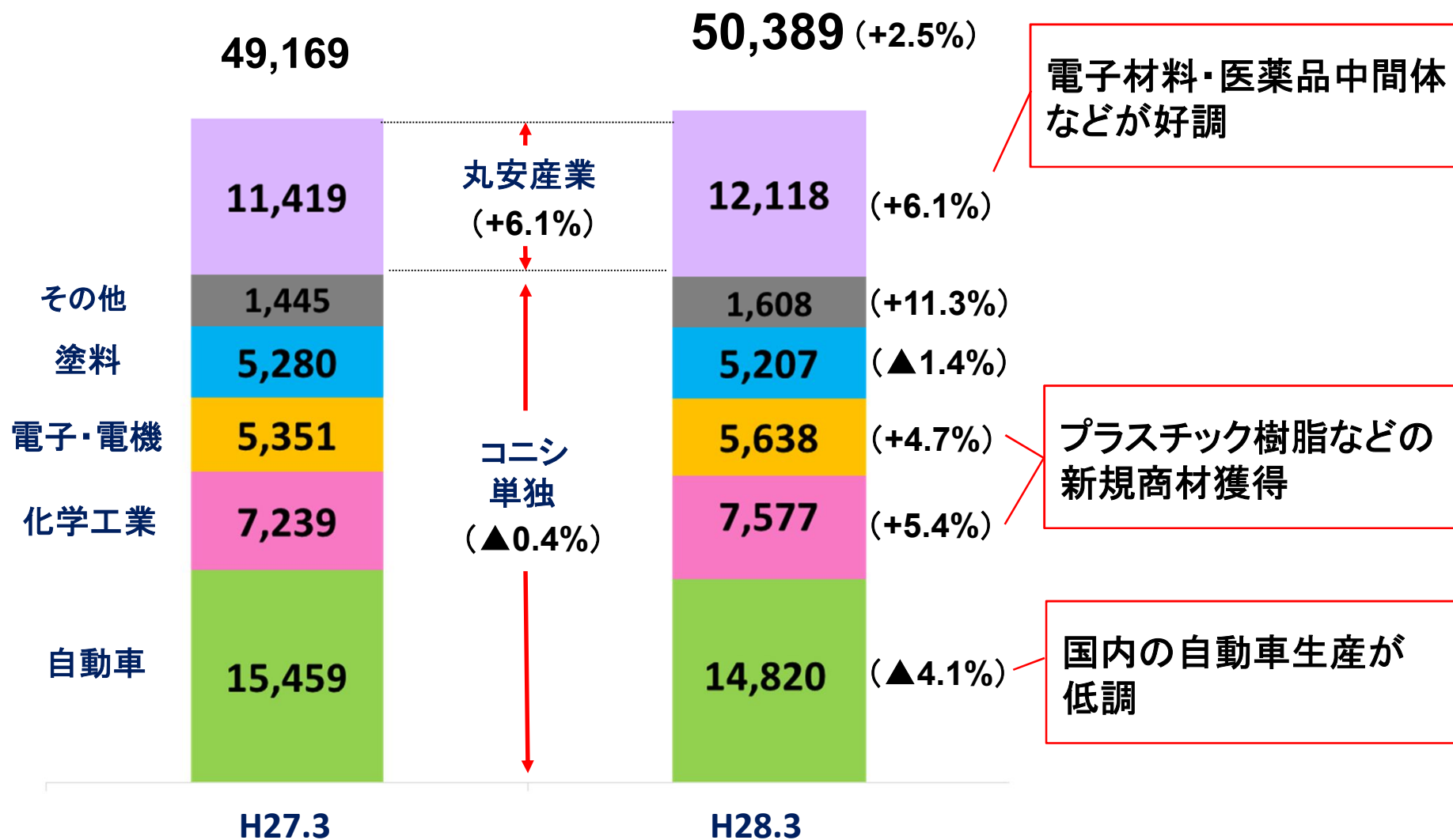


化成品セグメント 主な業界別売上高

5

売上高

(単位:百万円 ()内%は前期比)

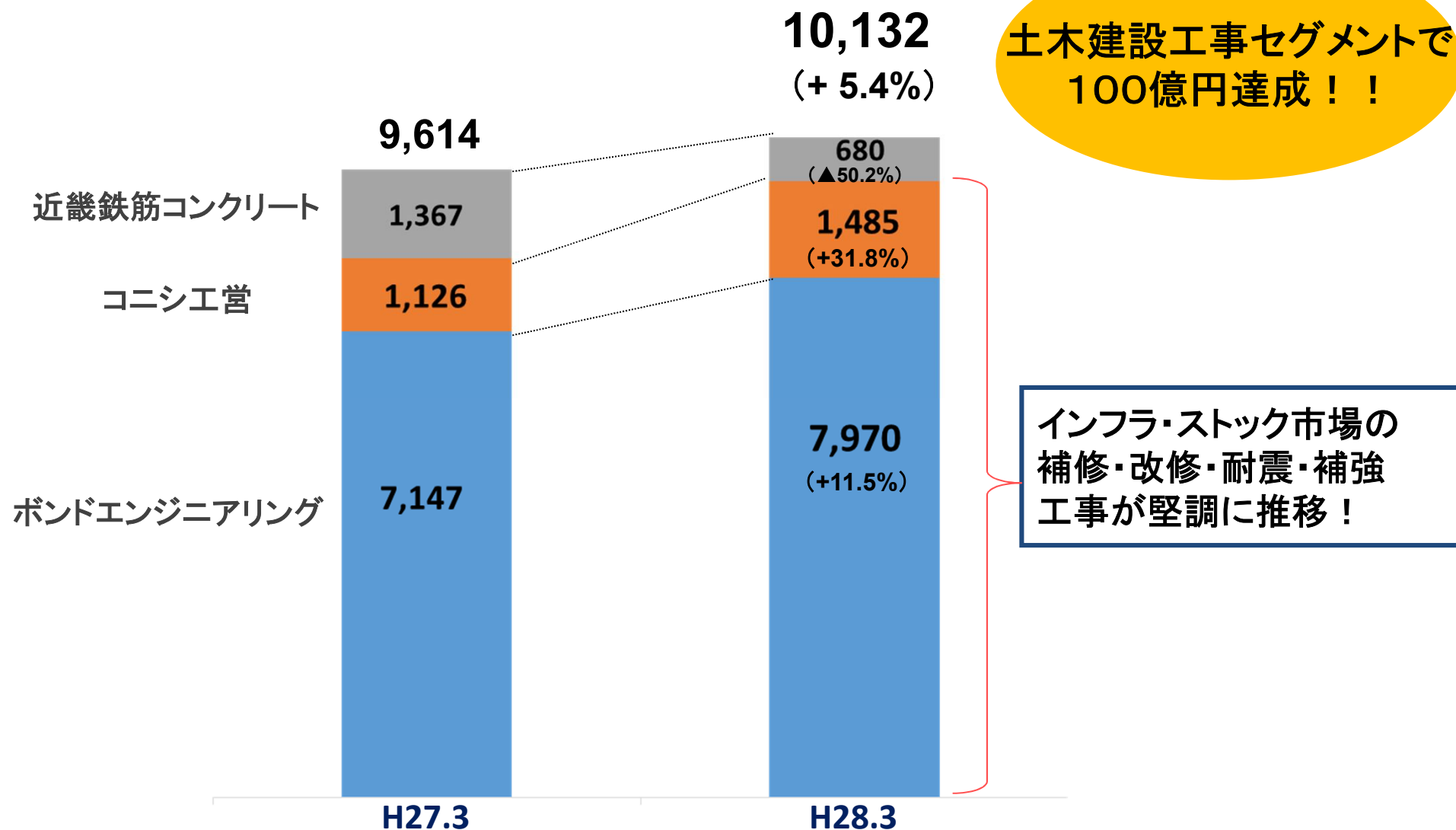


土木建設工事セグメント

6

売上高

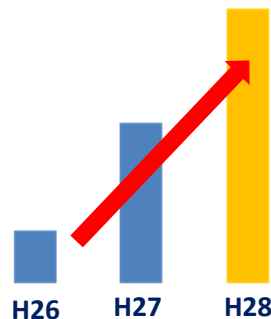
(単位:百万円 ()内%は前期比)



■ 一般家庭用

・「ボンド 裁ほう上手」が好調

70.9%up (H27.3比)



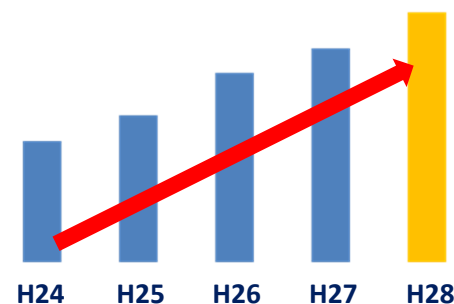
【テレビCM放映】



コンビニ・ホームセンターへの
定番導入が増加！

・100円均一ショップ向け製品が順調に推移

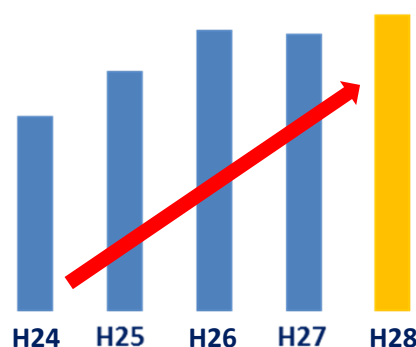
16.7%up (H27.3比)



■ 住関連用

・タイル用接着剤が好調

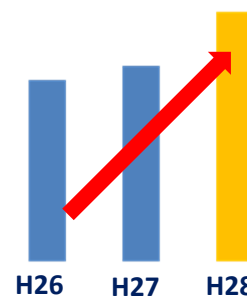
12.8%up (H27.3比)



■ 産業資材用

・電子部品用接着剤の採用が増加

27.1%up (H27.3比)

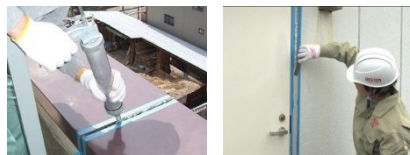
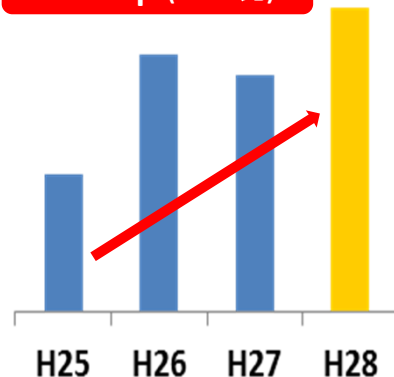


スマホやバッテリーなどの電子部品の固定

■ 土木建築用

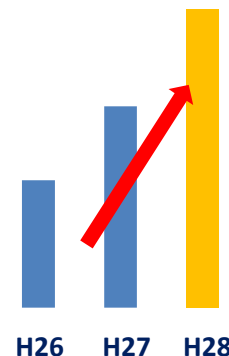
・シーリング材がさらにシェア拡大

5.8%up (H27.3比)



・表面保護・はく落防止工法の採用増加

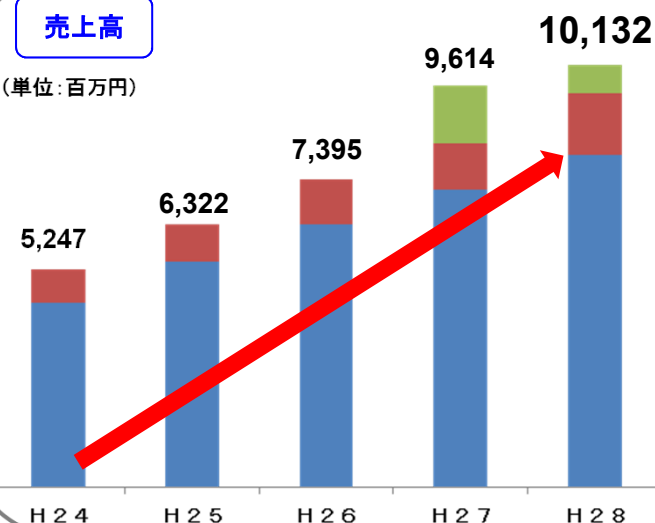
52.3%up (H27.3比)



■ 工事請負事業が第3の柱へ成長

売上高

(単位: 百万円)



■ 近畿鉄筋
■ コニシ工営
■ ホンドエンジニアリング

・土木建設工事セグメントでついに100億円達成

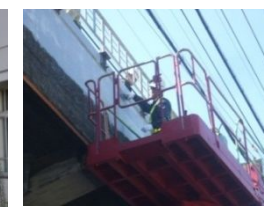
この5年で売上が約2倍に成長！



橋梁・土木



建築耐震



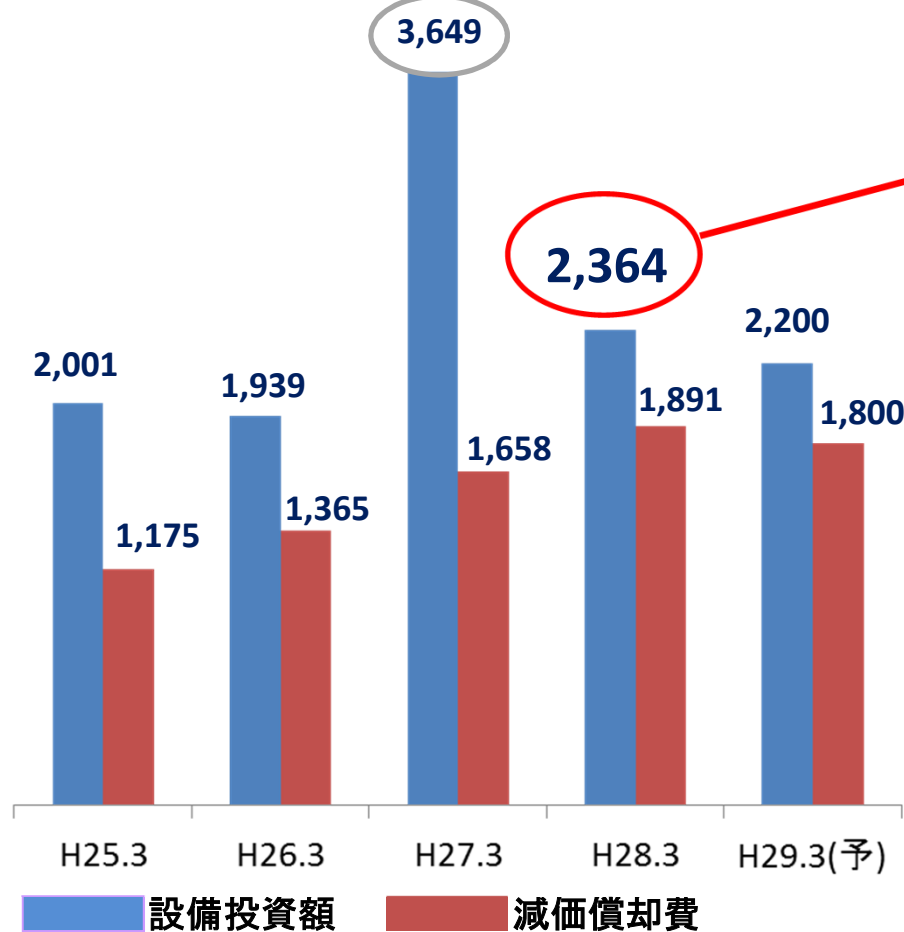
鉄道関係

設備投資額・減価償却費について

9

(単位:百万円)

- ・栃木工場 第一製造所 新設
- ・滋賀物流センター 建設



【平成28年3月期の主な設備投資】

✓ 栃木工場 床用接着剤 生産設備導入



栃木工場 第一製造所



✓ 栃木物流センターの拡充

- ・危険物倉庫、一般倉庫を増設

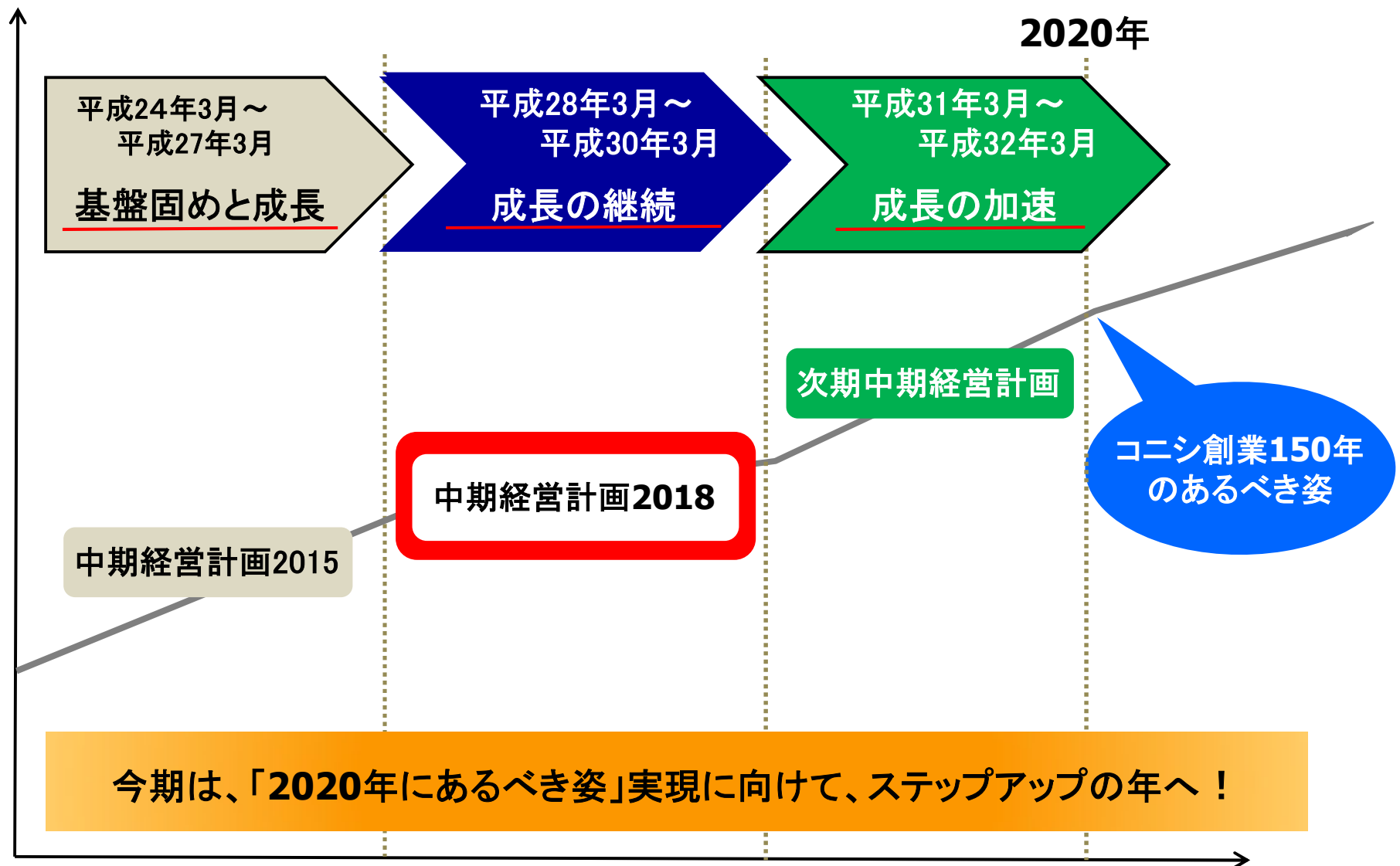


危険物倉庫



一般倉庫

【 平成29年3月期 業績予想 】



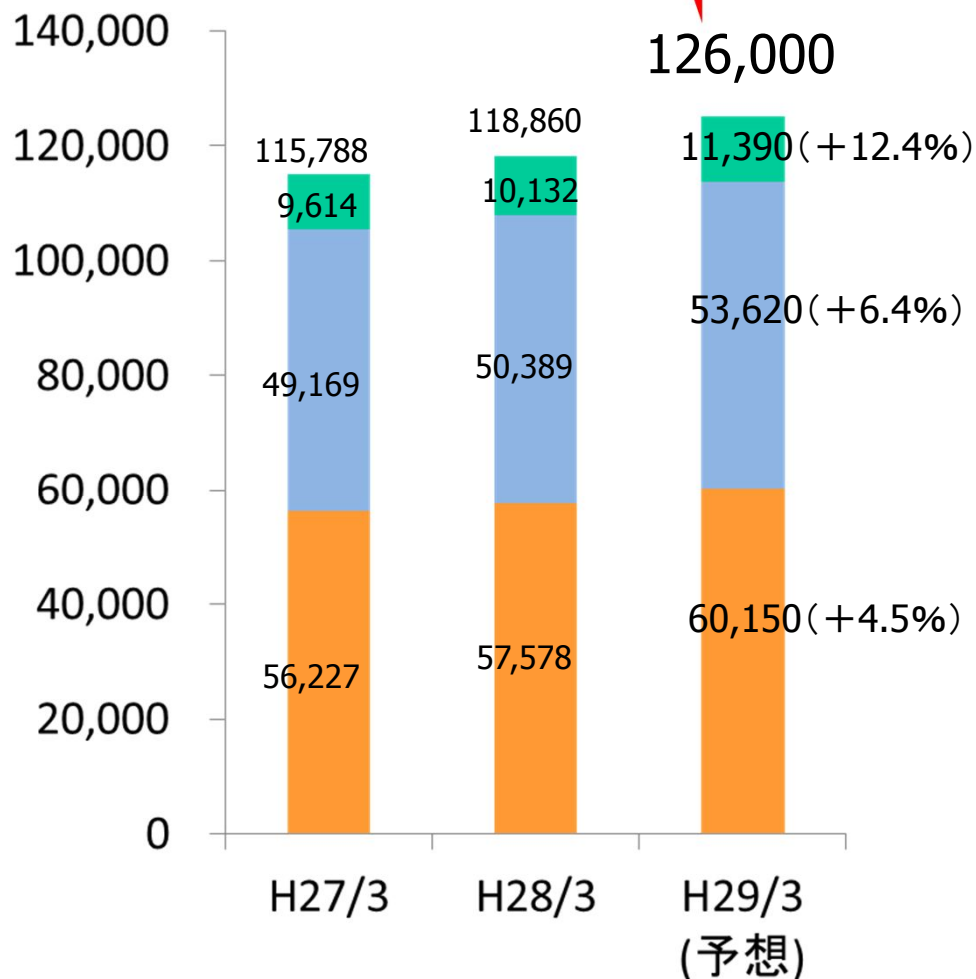
平成29年3月期 通期計画(連結)

11

(単位:百万円 ()内%は前期比)

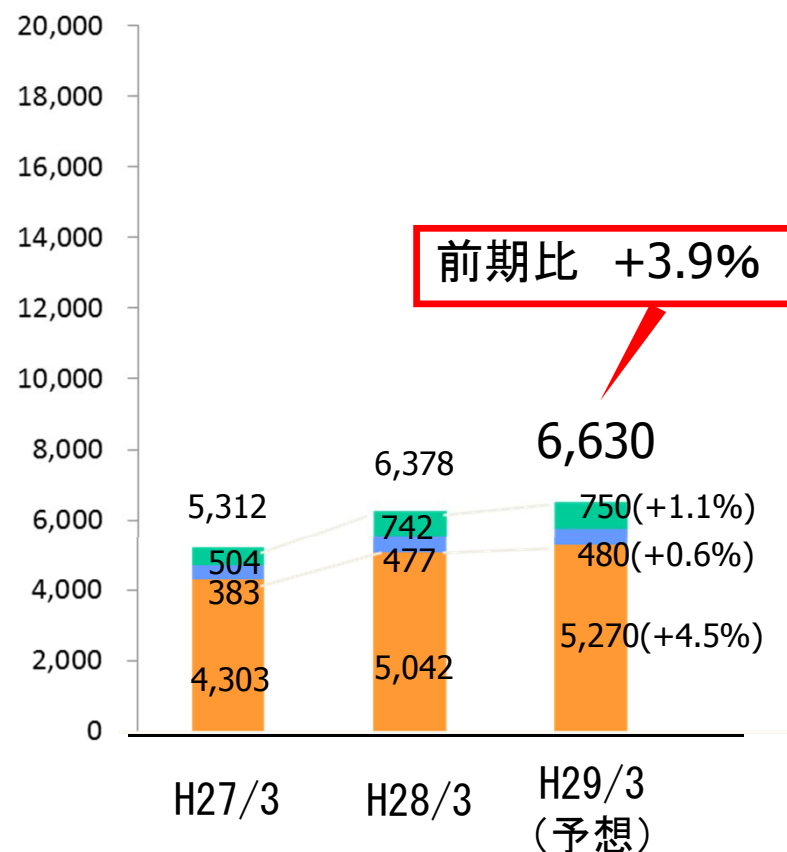
売上高

前期比 +6.0%



営業利益

前期比 +3.9%



ボンド 化成品 土木建設工事

■ 主な取り組み①(グループ全体で事業拡大)

12

◆ ウォールボンド工業(旧:矢沢化学)とのコラボで新規開拓！！

コニシブランドでの製品供給開始



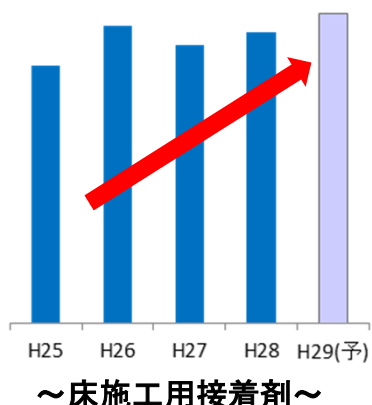
コニシブランドで「壁紙施工用接着剤」の販売が本格的にスタート！

Ⅰ 主な取り組み②(コア事業での販売強化)

13

◆ 主力製品である「床施工用接着剤」のシェア拡大！！

【販売実績推移】



+6.4%UP
(前期比) を計画



【市場シェア】 (自社調べ)

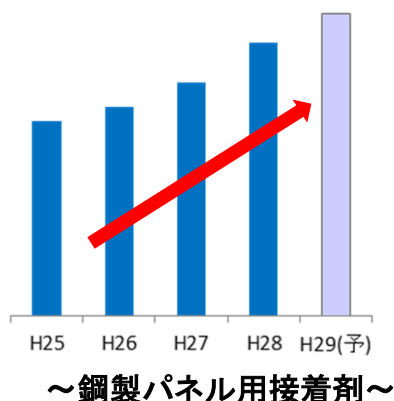
H25.3 H28.3 H29.3(計画)
49.8% → 57.9% → **62.0%**

- ・新規ハウスメーカーへの導入
- ・建材メーカーへのスペックイン

更なるシェア拡大を目指す!!

◆ 「鋼製パネル用接着剤」のシェア拡大！！

【販売実績推移】



+29.5%UP
(前期比) を計画



【市場シェア】 (自社調べ)

H24.3 H28.3 H29.3(計画)
30.5% → 55.2% → **61.1%**

- ・トラック保冷車用パネル
- ・鋼製ドア ・カーテンウォール



製品力を活かし、更にシェア拡大へ！

■ 主な取り組み③(事業拡大による成長戦略)

14

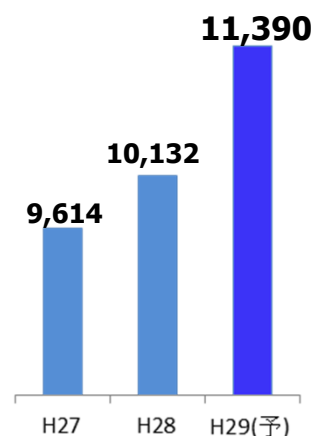
◆ 成長事業である「土木分野」の更なる拡大！！

(1) 土木建設工事セグメント 連結子会社

(単位:百万円)

✓ 道路、鉄道、トンネル、橋梁 等

セグメント売上高



+12.4%
(前期比) を計画

インフラ整備を中心とした工事の受注を今期もさらに拡大！



高速道路



鉄道

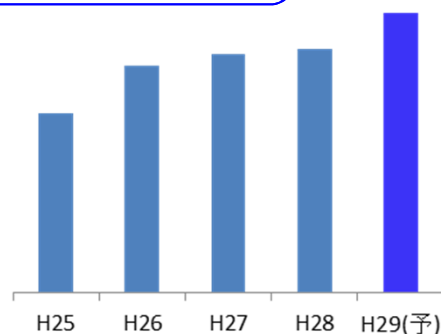


橋梁

(2) コニシ

✓ 専門部署による、「土木用接着剤・工法」の拡販強化！

土木用接着剤 販売実績



+15.0%
(前期比) を計画

新規販売ルート、施工店の開拓をすすめる



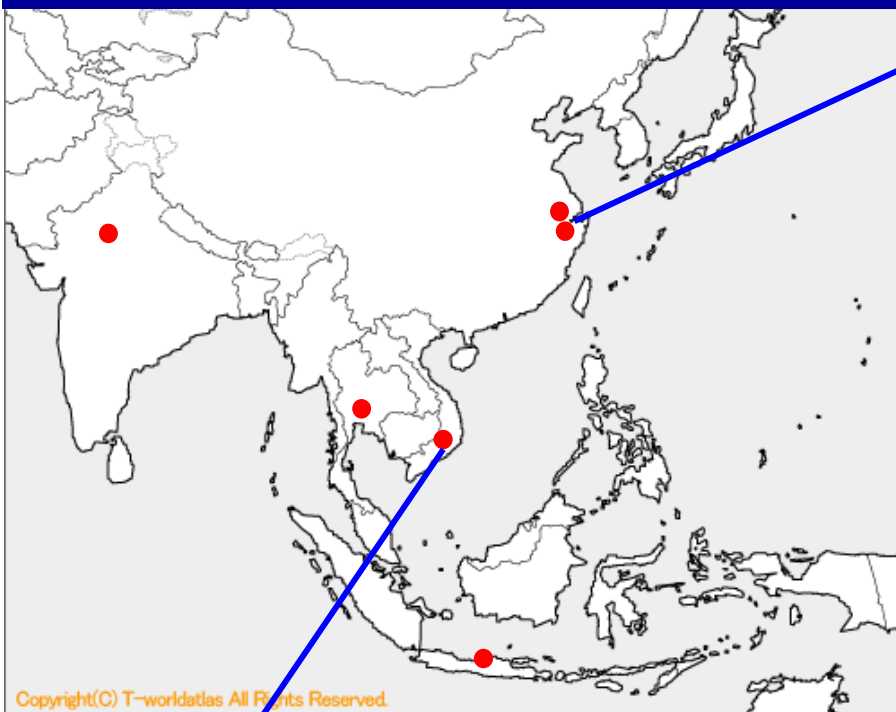
表面保護・はく落防止工法



連続繊維シート補強工法



中国・東南アジア地域を中心に事業拡大



中国

【化成品】

自動車業界への製品供給拡大を図る
ボンドのユーザー、代理店を活用し新規業界への
拡販に努める

【ボンド】

生産量が月産約300トまで増加
紙関係の市場開拓、自動車用離型剤
土木業界向けエポキシ系の拡販に努める

ベトナム

生産量が月産約150トまで増加
ベトナム全土、及び隣国(カンボジア・ミャンマー)
への商圈拡大を図る

(平成28年3月期実績)

海外売上高 **73億円**

売上高比率 **6.11%**

早期に売上高比率**10%**を目指す

配 当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております。

毎期の業績等を勘案しながら、連結配当性向20%を目安に利益を還元するとともに、継続的な配当を実施する方針です。

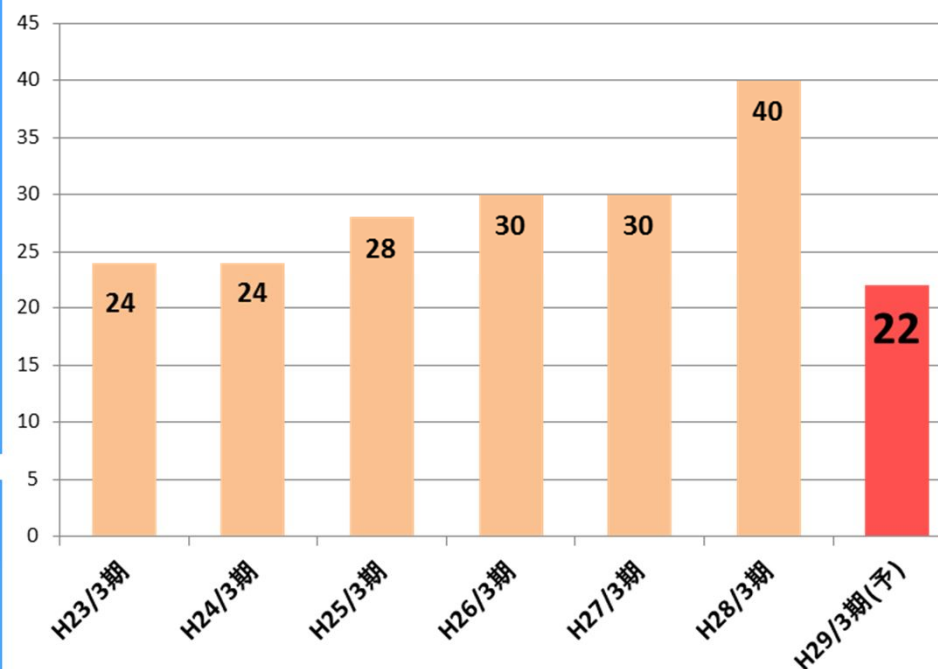
基準期	年間配当金
平成28年3月期	40円(普通配当35円・記念配当5円)
平成29年3月期	22円(普通配当22円)

株式分割

当社株式の流動性の向上、投資家層の更なる拡大を目的として、平成28年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合による株式分割を実施しております。

1株あたり配当額の推移

(単位:円)



※H28.4月1日付にて株式分割しております。
平成28年3月期以前の配当については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。